

申請書の記入例

表面

記入例① 現在支援金を受給している(授業料無償)の方 ... 1ページ

記入例② 現在授業料を納付している方 ... 2ページ

裏面

記入例① 両親がいる場合 ... 3ページ

記入例② 父子家庭又は母子家庭の場合 ... 4ページ

記入例③ 親権者の1人が日本国内に住所を有したことがないなど、マイナンバーの指定を受けていない場合 ... 5ページ

記入例④ 生徒が親権者以外の者の扶養に入っている場合 ... 6ページ

記入例⑤ 生徒本人が成人で、自ら生計を立てている場合 ... 7ページ

<表面 記入例①>

年 月 日

栃木県教育委員会

高等学校等就学支援金

記入日を書いてください。

届出書

ふりがな	とちぎ	たろう
生徒の氏名	姓 栃木	名 太郎

標記について、以下のとおり

(下の3つの口のうちの、い

この欄に○を記入してください。

☐	(初回申請時) 高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。
☒	(2回目以降) 既に受給資格認定を受けているため、就学支援金の支給に関して、保護者等の収入の状況に関する事項について、届け出ます。
☐	就学支援金の受給資格の認定は申請しません。 (授業料を納付します。)

※就学支援金は、栃木県が生徒本人に代わって
※「申請しません」に○を付けた場合及び審査

必ず確認の上、2カ所にレ印を付けてください。

(次の2つの事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。)

☒	この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。
☒	この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給を受けた場合は、不正利得の徴収

必要事項を記入してください。

※ 特に申請書に不備等がある場合の確認に必要なため、「保護者等の連絡先」は必ず記入してください。

(以下の空
(記入に当

生徒が在学する 学校の名称	栃木県立	高等学校
生徒の学科 学年・組・番号	普通	科 1 年 2 組 3 番
生徒の生年月日	2007 年 4 月 2 日	
生徒の住所	〒 320 - 8501 栃木 県 宇都宮 市町村	〒 1 - 1 - 20 埼玉県 さいたま市 北区 大宮 1-1-20
保護者等の電話番号 (※)	(自宅) 028-623-3398 (携帯) 090-0000-△△△△	(父) (母) (その他 ())

※この書類について確認する場合に必要となりますので、必ず連絡

記載不要です。

【1. 高等学校等の在学期間について】(収入状況届出書の場

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 栃木県立 高等学校	年 月 日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校・全日制・普通科
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 月 日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科

※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。

- ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業もしくは修了した者
- ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学する期間は4分の3として計算。)が通算して36月を超えた者

(ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。)

裏面があります。

栃木県教育委員会		＜表面 記入例②＞ 現在授業料を納付している方		年 月 日	
高等学校等就学支援金				届出書	
記入日を書いてください。					
ふりがな	とちぎ	だろう			
生徒の氏名	姓	名	太郎		
申請される方はこの欄に○を記入してください。					
標記について、以下のとおり提出してください。 (下の3つの口のうち、いずれかの口に○印を付けてください。)					
☐ (初回申請時) 高等学校等就学支援金（以下「就学支援金」といいます。）の受給資格の認定を申請します。					
☐ (2回目以降) 既に受給資格認定に関する事項について、届け出があります。					
☐ 就学支援金の受給資格の認定は申請しません。 (授業料を納付します。)					
※就学支援金は、栃木県が生徒本人に代わって交付します。 ※「申請しません」に○を付けた場合及び審査の結果、受給資格が認められない場合は、授業料を納付してください。					
申請されない方はこの欄に○を記入してください。					
必ず確認の上、2カ所にレ印を付けてください。					
(次の2つの事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。)					
✓	この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。				
✓	この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給を受けた場合は、不正利得の徴収の対象となります。				
(以下の空欄に必要事項を記入してください。)					
生徒が在学する学校の名称	栃木県立 高等学校				
生徒の学科 学年・組・番号	普通 科 1 年 2 組 3 番				
生徒の生年月日	2007 年 4 月 2 日				
生徒の住所	〒 320 - 8501 栃木 県 宇都宮 市町村 埴田 1 - 1 - 20				
保護者等の電話番号 (※)	(自宅) 028-623-3398 (携帯) 090-○○○○-△△△△ (父 (母) ・その他 ())				
※この書類について確認する場合に必要となりますので、必ず連絡のつく電話番号を書いてください。					
【1. 高等学校】 過去に他の高校に在学していた場合のみ太線枠内を記入してください。					
①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名	栃木県立 高等学校	～ 年 月 日 (うち支給停止期間等) ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 高等学校・全日制・普通科	
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名	立	～ 年 月 日 (うち支給停止期間等) ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科	
※次のいずれかに該当する者は就学支援金の受給資格認定の申請ができません。 ・高等学校等(修業年限が3年未満のものを除きます。)を卒業もしくは修了した者 ・高等学校等に在学した期間(定時制・通信制等に在学する期間は4分の3として計算。)が通算して36月を超えた者 (ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めません。)					

【2. 保護者等の収入の状況】

申請又は届出時点にお
通知カード、個人番号が
です。(次の①から⑦まで

< 裏面 記入例① >
両親がいる場合

等（個人番号カード、
については次のとおり

(1) 就学支援金の支給
者等の個人番号カードの写し等を添付しなさい。

①	☒	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	☐	親権者1名分(ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの口にレ印を付けてください。)
	☐ ア	親権者 場合
	☐ イ	・離婚、 ・親権者 の写し等
③	☐	未成年後見人 親権者が存在 場合は、全員 (未成年後見人、 または、未成年 後見人が複数選任されている 者である場合は、その者を除きます。)
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する 者に変更がない場合
⑤	☐	主たる生計維持者1名分(ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。)
	☐ ア	主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受 けていない場合
	☐ イ	・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

⑦ マイナンバーの写し等を提出した親権者(両親)の名前を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名 (ふりがな) とちぎ けん	生徒との続柄
栃本 県太	父
生年月日	1976年 7月21日

氏名 (ふりがな) とちぎ はなこ	生徒との続柄
栃本 花子	母
生年月日	1977年10月10日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1~6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

栃本	都道府県	宇都宮	市区町村
☐ 日本国内に住所を有していない。			

栃本	都道府県	宇都宮	市区町村
☐ 日本国内に住所を有していない。			

※保護者等の収入の状況に変わりがなく、また、生徒が変更した場合は、必ず学校に連絡してください。

マイナンバーの写し等を提出した親権者(両親)の令和6(2024)年1月1日現在の市区町村までの住所を記入してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□

確認の上、□にレ印を付けてください。

☒ 就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

学校受付日 年 月 日(学校において記入。)

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は
通知カード
です。

＜ 裏面 記入例② ＞
父子家庭又は母子家庭の場合

(1) 就
者等の個人番号カードの写し等を添付しな

①	☐	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
		親権者1名分(ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)
②	☒ ア	親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	☒ イ	・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	☐	未成年後見人1名分(ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) (未成年後見人が、未成年後見人が複数選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている (未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者 である場合は、その者を除きます。))
④	☐	生徒の生計を 生徒が在学 者に変更がな 主たる生計維持者1名分(ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。) (主たる生計維持者が、主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受 けていない場合 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑤	☐ ア	主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受 けていない場合
	☐ イ	・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(生徒が未成年の場合は)

(生徒が成年に達している場合は)
こちら2カ所にチェックしてください。

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しな

⑦ マイナンバーの写し等を提出した親権者1名の名前を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦)にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名	生徒との続柄	氏名	生徒との続柄
(ふりがな) とちぎ けん		(ふりがな)	
栃本 県太	父		
生年月日	1976年 7月21日	生年月日	年 月 日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1~6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

栃本 都道 宇都宮 市区	府県 町村
□ 日本国内に住所を有していない。	□ 日本国内に住所を有していない。

※保護者等の収入の状況について、本場合には、主たる生計維持者が未成年である場合は、必ず学校に連絡してください。

マイナンバーの写し等を提出した親権者の令和6(2024)年1月1日
現在の市区町村までの住所を記入してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□

確認の上、□にレ印を付けてください。

☒ 就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に
委任することを了承します。

学校受付日 年 月 日(学校において記入。)

【2. 保護者等の記入の状況について】

申
通
知
で
す

(保
護
者
等

①

親権者1名分（ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。）
（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。）

②

☒

☒

ア

場合

☐

イ

・離婚、死別等により親権者が1人の場合、
・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等

③

☐

未成年後見人

□

名分

親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分）

こちら2カ所にチェックしてください。

④

☐

生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という）（両親等）2名分
生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

⑤

☐

☐

ア

場合

☐

イ

主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、
・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、
・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、
・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等

⑥

☐

生徒本人
親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

（2）次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しませ

⑦

マイナンバーの写し等を提出した親権者1名の名前を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦)にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名		生徒との続柄	
(ふりがな)	とちぎ けん		
栃本 県太		父	
生年月日	1976年 7月21日		

氏名		生徒との続柄	
(ふりがな)			
生年月日	年 月 日		

上記保護者等のその年の1月1日現在（申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在）の市区町村までの住所（日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。）

栃本	都道	宇都宮	市
	府		区
☐ 日本国内に住所を有していない。			

都道	市
府	区
☐ 日本国内に住所を有していない。	

※保

マイナンバーの写し等を提出した親権者の令和6(2024)年1月1日現在の市区町村までの住所を記入してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□

確認の上、□にレ印を付けてください。

☒

就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

学校受付日 年 月 日（学校において記入。）

【2. 保護
申請
通知
です
(1
者等

＜ 裏面 記入例④＞
生徒が親権者以外の者の扶養に入っている場合

の保護

①	☐	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	☐	親権者1名分 (ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの口にレ印を付けてください。)
	☐	親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
③	☐	未成年後見人 ☐ 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分)
	☐	未成年後見人の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
④	☐	以下「主たる生計維持者」という(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
	☐	主たる生計維持者1名分 (ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。)
⑤	☐	主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	☒	・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☐	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等
(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。		
⑦	☐	マイナンバーの写し等を提出した主たる生計維持者1名の名前を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦)にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名	生徒との続柄
(ふりがな) とちぎ じろう	(ふりがな)
杉本 次郎	祖父
生年月日	1949年 7月21日

氏名	生徒との続柄
(ふりがな)	(ふりがな)
生年月日	年 月 日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1～6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

都 道 市 区 町 村	都 道 市 区 町 村
府 県	府 県
日本国内に住所を有していない。	日本国内に住所を有していない。

※保護者等のマイナンバーの写し等を提出した主たる生計維持者の令和6(2024)年1月1日現在の市区町村までの住所を記入してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□

確認の上、□にレ印を付けてください。

☒ 就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。

学校受付日 年 月 日(学校において記入。)

【2. 保護者等の記入状況について】

申請
通知
です。

(1) 者等

保護

< 裏面 記入例⑤ >
生徒本人が成人で、自ら生計を立てている場合

①	☐	親権者(両親)2名分 生徒が未成年(18歳未満)であり、親権者(両親)が2人存在する場合
②	☐	親権者1名分(ア又はイのいずれかの口にレ印を付けてください。) (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの口にレ印を付けてください。)
	☐ ア	親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	☐ イ	・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	☐	未成年後見人 ☐ 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合(未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) (未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)
④	☐	生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

こちらにチェックしてください。

かの口にレ印を付けてください。)

⑤	☐	親権者又は未成年後見人が存在しない場合
	☐ イ	・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☒	生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

(2) 次の理由により、個人番号カードの写し等を添付しません。

⑦	☐	親権者又は未成年後見人が存在しない場合、日本国内に住所を有したことがないなど、個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦)にレ印を付けた場合は不要です。)
---	--------------------------	---

生徒本人の名前を記入してください。

個人番号カードの写し等を添付する保護者等の氏名及び生徒との続柄(⑦)にレ印を付けた場合は不要です。)

氏名 (ふりがな) とちぎ たろう	生徒との続柄	氏名 (ふりがな)	生徒との続柄
杉本 太郎	本人		
生年月日	2007年 4月 2日	生年月日	年 月 日

上記保護者等のその年の1月1日現在(申請又は届出を行う月が1~6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)

都道 府県	市区 町村	都道 府県	市区 町村
杉本	宇都宮		
☐	日本国内に住所を有していない。	☐	日本国内に住所を有していない。

※保

マイナンバーの写し等を提出した生徒本人の令和6(2024)年1月1日現在の市区町村までの住所を記入してください。

【3. 確認事項】(次の事項を確認の上、□

確認の上、□にレ印を付けてください。

☒	就学支援金を授業料に充てるとともに、就学支援金の支給に必要な事務手続を学校設置者に委任することを了承します。
-------------------------------------	--

学校受付日 年 月 日(学校において記入。)